



実家の犬が光の当たるところで丸まって眠っていたとき、光に照らされた毛がふわりと柔らかく輝く瞬間に魅力を感じた。

犬の白い毛が光に照らされ浮かび上がるのを見て、日常の中にある幸福を実感し、あたたかさが伝わる作品を目指した。

日本画

絹、岩絵具、水干絵具 H290cm×W126cm 1点

令和6年度 筑波大学芸術専門学群 卒業研究・作品集より

このコーナーでは、筑波大学芸術系ならびに同大学の芸術専門学群を卒業された方々のご協力のもと、芸術作品を掲載しています。